

紙飛行機をつくろう！

作成日：2026/2/20
対象児：きく組4歳児
作成者：小城亜矢子

ねらい：素材や作り方を工夫しながら紙飛行機製作を楽しむ。



せーのっ



名前書く？



できた！



これで折ってみよ～



こうやって…
こうよな！



どんな模様が
いいかな？

振り返り
卒園式の飾りで紙飛行機を作った子どもたち。「飛ばすの上手やで！」と言って見せてくれた子を見て、紙飛行機製作が始まりました。始めのうちは「どうやって作るん？」「わからんけん、作ってー」と言っていた子も保育者と一緒に作っていくうちに「あ、ここからはできる」と自分でやろうとしたり、「ここはこのままにしたら、飛ばした時に2個に離れるけんええんじゃない？」と自分なりのアレンジも加えてみたりして楽しむようになりました。製作に関心がある今ならいろんな発見も楽しめるのではないかと思います。あえていろんな大きさや形・素材の紙を用意してみました。折り紙は折りやすいけど飛ばす時に上手く力が抜けられず「折り紙はなんか小さくてうまく飛ばん」と感じたり、新聞紙は大きな飛行機が作れるけど柔らかすぎて「この紙めっちゃへにゃへにゃしとる」と気づいたり、素材によって向き不向きがあると知ったようです。遠くに飛ばしている子にコツを教えてもらったり、自分に合う折り方や素材の飛行機に出会うまで何度も試したりと、試行錯誤する姿を見て興味関心が探求心を育てるんだなと感じました。また、こんなふうにしたいとイメージがあっても上手くいかない時に、保育者や友達にやってもらうのではなくて、友だちがしている様子からヒントを得て自分でやってみるといいう楽しさをじっくりと味わったからこそ、今後の遊びへ主体的に関わっていけるようになってくるのではないかと思います。

先日、我こそは紙飛行機名人ということで紙飛行機大会をしました。友だちと競うために自分のものってわかるように絵を描いたり、シールで装飾したりして自信作を用意していた子ども達でした。**(自立心、協同性、思考力の芽生え、図形などへの関心・感覚)**